

# おんじゅく

The Onjuku Koho

71-12

昭和46年

第103号

千葉県御宿町役場発行



もうすぐ一年生。ちょっぴりすしてセツ子の記念写真

# 16歳になった御宿広報

## 中味を濃く、親しみ深く

広報紙が発行されて十六年になりますが、この間、つねに町民と町を結ぶパイプ役としてお茶の間に話題を提供してきました。しかし、これからの広報は、すき通った、太いパイプにしてだれにでもみられ、中味のよく通るようにしなくてははいけません。こんな反省の意味で広報の歩みをふり返っていただきました。

## 求められる指導性、報道性

久保 村田 萃



御宿広報が百号になったというので、加藤主任から想い出のようなものを書いてほしいと連絡を受けた。

新生の御宿に合併して十五年目となるわけで、その頃の広報は隔月に一回の発行であったようだが私と同じく一般町民のみならずも広報にたいした興味はなかった。そこで当時の若き滝口主任が、なんとかみなさんに読んでもらえ

るような広報に育てあげたいものと、日夜情熱を燃やしていた。こんな時期だったのだろうか、滝口主任がある日突然訪ねてきて、なにか町のためになるようなことを書いてもらいたいといわれたが、私ごときがその任にあらずと申し、ことわたが、再三の希望に断わりきれず、ついにつね日ごろ考えていたことを書いてしまった内容の性質上題して「夢うつ、物語」とぼかしておいた。

そのころすでに戦後十五年を経れており、二次産業の急速な成長のため、国民生活は安定し、経済成長の目ざましさが世界の注目をあ

び始めていた。マスコミもレチャ―だバカンスだとの新語をさかんに書きたて、国民を浮きうきとさせはじめた。

わが御宿へも夏の海水浴客がしだいにふえはじめたのもその頃からだ。将来の御宿はどうしたらよいか……。こんな素朴な考えを素直に書いてみたのがあの文章となった。あれが案外みなさんの関心を得て、広報が改めて町民に見直されるきっかけとなったような気がする。しかし、これはあの文章のためではなく、あくまでも滝口主任の編集能力抜群のためにほかならない。口の悪い金井現観光協会長もたいへんなほめこばを惜まなかったよ

い。そのご、「夢うつ、に」という座談会がたくさんの方々といっしょに役場で行なわれ、御宿の成長しようとする熱気が強まったのは幸いだった。その後何回か県の観光課の方々や開発庁の方にあうとみなさんよく評判の良い御宿広報を読んでいられるらしく、「夢うつ、物語」がそのほかの座談会のことを先方から話したされるのには恐縮するとともに、県の関係者は多大の注意と関心を持っていることに感心させられた。

印象の深かった対談は、昭和四十一年正月の当時の井上町長との「新春対談」であった。気おけない座談であったが、内容は駅前道路を早く造って、高校を部田の方へつくること。プールも海岸方面に立派なものを、小学校はどんな程度の子算などで盛だくさんであったが、その全部がだいたいできあがってしまったこと。そして複雑化、電化に対する御宿の受け入れ体制も話の重点だったが、これは今年七月からすでに電化が実現し、「こだま」型の特急が外房線を走りまわる時代となってきた。



広報はこんな点から考えると、極めて重要な役割を果して行かなければならないことになる。報道性とともに確固たる指導性も要求されるわけである編集者の任もまた重大というべきである。

滝口方式にさらに加藤方式を加味し、立派な広報に練りあげられていくのが楽しみである。

# 対話の場をもつ広報紙に

浜 井上弥太郎



広報「おんじゆく」が、本年九月百号に達しました。企画、内容ともにひじょうに立派なものであることは、県下広報紙コンクール町村の部で連続一位に入選した事実が証明しております。

この優秀な広報の編集の任にあ



公報  
いとむかし

たられた編集者各位の労苦には深い敬意を表すところです。

私は、百号の配布を受けある感慨とともに保管してある各号のページをめくって見ました。その紙面には当町発展の歩みが刻明に読みとれます。一例をあげれば昭和三十五年度の町予算は、八千七百八十七万八千円で合併いらい最大規模になった（広報十八号）といわれたものが、昭和四十六年度予算では一般会計三億一千二百九十九万円、特別会計をあわせ四億一千万円（広報九十六号）にも達するようになったのです。

また、その時々町の町および町民の志向するところが反映されており昭和三十年代以後の御宿の歩みを知るうえでひじょうに貴重な資料であることに気づきました。

初号発行当時、町より広報綴として青色の厚表紙と綴紐が、各戸に配ばられ広報紙にも二つのとじ穴がありました。これは町当局としても貴重な資料であ

るから各家庭においても毎号大切に保管して置くようにとの配慮であったと思われます。残念ながら私自身、なくしてしまつた号がそうとうあり今更なげているしいです。

思うに広報の主目的は、町当局の施策の目標と町の行財政の実情を町民に周知徹底し、また町民の意見、希望を町政に反映させることだと思います。このためには、

一、配布した広報を全町民に読んでもらうことが第一です。どんな立派な広報を配つても町民が目も通さず右から左へちり紙交換では貴重な財源の浪費であり、編集者の労苦も水泡に帰するといふものでしょう。読むか読まないかは町民の町政に対する関心度において左右される問題で、興味本位の刊行物と異り、編集者の苦勞する点と思いますが、まず、興味をもつてページを開かせるような編集の努力をいっせよおねがいします。

二、広報に掲載された意見や希望は可能な限り町政に反映さしていただきたいものです。単に紙面を飾るための投稿や対談であつてはならないと思います。

各号を開いてみますと、ひじょうに卓抜な意見や共鳴する希望な

ど数多く掲載されており、もちろん財政上の規制やそのほか困難な問題のあることはよくわかりますが、これらの希望や意見を可能な限り町政に反映していただきたいものです。一、

二例をあげれば  
イ、昭和三十六年六月五日発行第十八号に掲載された村田先生の「夢うつ、物語(三)」の御宿の観光開発に対するご意見は、すでに十年前御宿の今日と将来を見越したものでしょう。さいわい町の方針もこの線に沿って着々と施策を進めていることはひじょうによろこばしいことです。

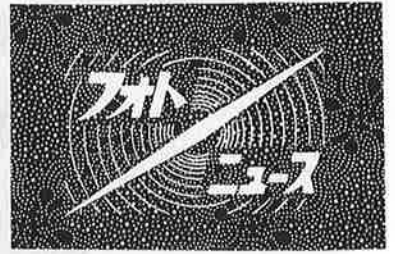
ロ、観光シーズン中における生鮮食糧品の高騰に対する苦情意見および、子どもの遊び場の環境整備に対する意見などは毎年かならずといつてもよいほど広報に載つた問題です。青少年健全育成の町としてなんらかの手を打つて当然と思います。

ハ、また、第八十号「夏の物価は高いというけれど」という内山さんのご意見（夏の物価高に反論するとも受取れる）も農林課や地元農家はもちろんわれわれ町民もおおいに傾聴すべきご意見ではないでしょうか。



物価問題はひじょうにむずかしい問題でしょうが多数町民の声として前向きに取り組んでいただきたいものです。

以上思いついたことを思いついたままペンを走らせましたが、今後とも町と町民との対話の場としての広報の特色をいっせよ生かした編集をおねがいするしだいです。



### 故水上甚八氏の 胸像完成

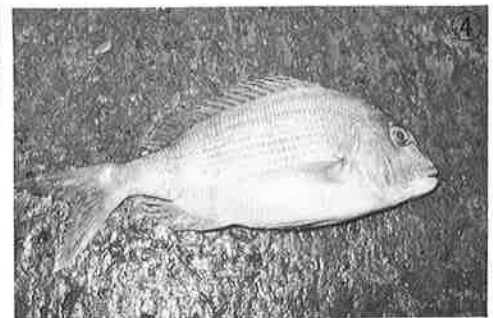
海の子、海の親として  
親生まれ、うまわれてき  
た故水上甚八先生の胸像  
の除幕式が、十一月二十  
六日、岩和田漁業組合事  
務所で関係者百余名が参  
加して行なわれました。  
海の男の除幕式にふさわ  
しく、漁業関係者が多く、  
故人がいかにかに漁業ひとす  
じに生きてこられたかが  
しのべれます。

写真①漁業関係者を集  
めて行なわれた除幕式  
②故水上氏の胸像



第二回船釣り大会(町観光協会  
主催)が快晴の十一月二十一日、

### 快晴 大漁の釣り大会



御宿沖合いを中心  
に四百名の釣天狗  
を迎え熱戦がくり  
ひろげられました。  
二時帰港のころ  
には船足おもく、  
大漁に釣師の顔が  
ほころびつばなし  
十一キロ以上も釣  
りあげたうえに、  
たくさん賞品を  
もらい、文字どお  
り天狗のハナは高  
かったようです。

写真③ミス月の  
沙漠から賞品が送  
られる、④大物賞  
になったタイ

# イワシ豊漁で

## 泣き笑い

イワシの豊漁がつづき、浜値がなんとキロ三円という、信じられない暴落ぶり。反面小売値は、七、八十円と安くならず、消費者にとってはまたも期待を裏切られたようです。

イワシの豊漁で泣く人、笑う人がまたふえました。



## 七つの成長を祝う

おとうさん、おかあさん、こんなにおおきく育ててくれてありがとう。

十二月十五日、御宿小体育館に百二十名の七ツ子が勢揃い。

ぼくらは、はやくおおきくなつて、おとうさん、おかあさんを安心させるんだと胸をはって小さな目がかがやかせていました。



## テレビで一足早い餅つき

お正月には一足早い餅つきが十月九日、十チャンネルで行なわれました。

海女さん二十名が重いキネを軽々と持ちあげ、みるみるうちに餅をつきあげました。





## 児童手当スタート きよ出金事業主に一部負担

方自治体、公共企業体がそれぞれ負担。

## 家庭につながるしつけが第一

### 保育所のあり方を考える

働らく婦人の多くなってきた現在、幼児の保護の必要はもちろん日中保育に欠けることも増え、保育所の必要性が認識されてきました。そして、幼児を保育所にあづけることがあたりまえのような気配も見受けられるようになってきています。

に創造性を持たせることであり、これらを助長することにより成長課程における子どもとの格差をなくしてゆくのです。

また、保育上、まずとりあげるべきは環境問題であつてやがてはこれが青少年問題につながるおおきなポイントにもなるのです。社会環境、家庭環境それぞれ異なつた環境に育つてゆく子どもが集団

のなかにはいつての生活であるため保育の場における環境はよくなければいけません。

子供の安全指導が大切です



△ きよ出金をきよ出する事業主  
厚生年金保険など被用者年金制度において保険料などを負担する義務のある事業主のみなさんとなつています。このようにしたのは児童手当制度のために、きよ出金の納付に必要な組織を別個に設けることは、そのために新たな事務がふえるからです。これによつてきよ出金納付のほかは、被用者の異動についての届け出などの事務的手数料は、児童手当についてはいづさいかからないこととなります。

### △ きよ出金の額

厚生年金保険などの被用者年金制度の保険料などの計算の基礎となつている標準報酬月額をそのまま賦課標準として、これに一定のきよ出金率を乗じて算定されます。

昭和四十六年度のきよ出金率はすでに千分の〇、五と定められていますが、昭和四十七年度も同じ率です。

また、このきよ出金は、全額を事業主のみなさんが負担するものです。きよ出金率は業種、被用者の性別、職種などにかかわらず一律となつています。

児童手当制度は、わが国の社会保障制度のなかで、まだ行なわれていないただ一つの制度として、かねてからその制度の誕生が急がれていました。いよいよ来年一月一日から発足することになりました。

この問題については深い関心をおもちのことと思います。

このようなかたから児童手当の支給に必要な費用については事業主のみなさんにもご協力をおねがいしその一部をきよ出していただくことになっていきます。

### △ きよ出割り合い

被用者である養育者に支給する費用、事業主が、国が、県が、町が、

被用者以外の養育者に支給する費用、国が、県が、町が、

公務員、公共企業体の職員である養育者に支給する費用、国、地

この制度は、「次代の社会をになう児童の健全な育成と資質の向上」を目的としています。すべての児童が次代にない手として健全に育成され、資質の向上がはかれることは国民の願いであり、責務でもあります。ことに事業主の立場にあるみなさんは、将来の労働力の維持、確保という面から

教育的機能は、年齢段階により相違はありますが、すべて自主的

# 成人としての自覚を持つ

十五日は「成人の日」です。おとなになったことを自覚してみずから生きぬこうとする青年を祝います。祝日です。

ことし成人になられる方々は、当町で二百名。昭和二十六年一月十六日から二十七年一月十五日までに生まれた男女ということになります。

成人となられた方々は、まず国民として最も重要な選挙権が与えられます。これで国政や都道府県あるいは市町村の政治に参加する機会が得られるわけです。



また、財産関係や身分関係などすべてにわたって未成年者のときのような法律上の保護は成年者には取り去られ、自分の責任と判断で行動することが要求されるわけ

です。「わかつているよ」とはいうものの、まだ家庭では両親の保護に甘えている方も多いようですが、それはいいご両親をお持ちだから甘えていられるのであって、一歩外に出れば、あなたはもうおとなです。しっかりと成人としての自覚をお持ちください。世間はご両親ほど甘くはありません。写真に成人の喜びとともに自覚をもちましょう。

## 学習成果発表会

### 御宿中

学習成果の発表会が十一月二十一日、御宿中学校で開かれました。日ごろ生徒の手がけた手芸や図工作品。理科、英語、音楽など、

立派な成果を父兄や来ひんの方々に発表しました。写真は学習の成果を発表する生徒。



# いけ花・料理をならいます

## 岩和田漁業婦人部

岩和田区の漁協婦人部（野村かつ部長、部員二百六十名）では、月二回のいけ花教室を開き、部員からよろこばれています。基本的ないけ花の指導を受けたことのない部員にとってまたと

い好機。こんどの文化展には立派な作品を展示できるとはりきっています。この他にも料理講習会などを開き区民の栄養改善につとめるそうです。

### 働く人⑤

## 不振の漁業に取組む

### 松田公男さん

いる男。松田公男さん。働きぶり、研究熱心、家庭想い、強い体力と三拍子も四拍子も揃った男。松田公男。時代を見る目も確だ。遊漁船の資格もいち早くとり、近代装備の船も建造した勇氣も海で働く男としてうってつけだ。家庭は妻のいる枝さんと、一男一女のよきパパである。



不振の沿岸漁業に敢然と立向って堂々と生きぬいて

# 表彰

県知事  
県食品衛生協会長 表彰

市東袈三郎氏

## 勲六等单光旭日章に輝く

君塚久仁治氏

氏は多年農業功労者として、また地方自治の発展にも尽くされた功績が認められ、晴の受賞となりました。



故水上甚八先生の  
偉徳を偲ぶ

## 残礁

石田 ゆき緒

吹き荒れた岬  
そこには石路の花がいつぱい  
咲いている  
みんなの「しあわせ」を願う  
いのちの港は  
今日もしづかな小春日和  
白い鉄骨の組合事務所に  
毅然として輝いている  
水上甚八先生の胸像が  
じつと網代の海をみつめて  
みんなの「しあわせ」を求めて

いる  
その偉徳  
その勲が  
四海にきらめく  
あな  
そのうつせみよ  
荒れることなく  
海の親として見守る  
房総一角に  
海の神ありや  
「慈巖院徳海日甚大居士」

発行所 千葉県御宿町役場

発行責任者 岩井敏夫 編集者 加藤長

## 雨の訪問

渡辺みち

台風の傷跡癒えず秋深し  
有線の中からなつかしい  
祭ばやしが流てる  
秋だ 晩秋の様な雨  
今日は何の話があるだろう  
そつとのぞく老人の家  
一人雨を眺めてる何を思っ  
去りし日の楽しい思出が  
命  
行く末の淋しさかなやみか  
じつと雨空をほ、えみもなく見  
入ってる、かけがえのない尊  
命  
大切に仕様、むだ話と思っ  
一人の老人の一時を救う様に思  
えて  
一人喜び帰える

## 人命救助

江沢洋一氏(浜)

海でおぼれた人を果敢な行動で救助したことにより千葉県警より

## 感謝状

内山 保氏(新町)  
岡村甲純氏(久保)

国税の納税貯蓄組合長として、多年努力された功績により、以上の方が茂原税務署長より感謝状がおくられました。

## 永年勤続

関 邦昭氏

多年税務職員として、尽した功績により、夷隅支庁長より

人口 (11月末現在)

男	3, 852
女	4, 521
計	8, 373
世帯数	2, 154